



ホントに必要な防災備蓄とは？



万が一の避難所生活でも、快適に過ごせる物品。
携帯トイレ・エアーマット・暑さ寒さ対策の冷やし
タオルやカイロも備えたい



講師の徳本氏は、仙台市で震度6
の東日本大震災を経験



雨をしのぐビニール袋ポンチョと
新聞紙でスリッパも作りました



情報を得るために必要なラジオや乾電池・
モバイルバッテリー、停電でも焦らず行動
できる、ランタンや懐中電灯は必需品

3月13日に歴舟地域コミュニティセンターと福祉センターで、徳本里栄様（帯広市在住・Remieux Life代表）をお招きし「安心して暮らすためにホントに必要な防災備蓄」をテーマにご講話いただきました。日頃の備えの大切さは感じているものの、一体何を備えたらいいのか迷うところ。今回は、『自分に合った』防災リュックの作り方について、東日本大震災で被災された経験をもつ講師から、大変具体的で貴重なお話を伺うことが出来ました。詳細については、4ページをご覧ください。

【発 行】社会福祉法人 大樹町社会福祉協議会
【事務局】大樹町栄通 29 番地 6 大樹町福祉センター内
【TEL】01558-6-4130
【FAX】01558-6-4120
【MAIL】taiki-shakyo@flute.ocn.ne.jp
【HP】http://www.shakyo.or.jp/hp/161/

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の
支援を受け発行しています。



もくじ

❖ 表紙（防災備蓄セミナー）	P 1
❖ 令和7年度事業計画	P 2
❖ 令和7年度予算	P 3
❖ 活動紹介	P 4～P 5
❖ お知らせ・2025 ピンバッジ等	P 6

令和7年度 事業計画

大樹町社会福祉協議会では、
今年度このような事業を展開
して地域の皆様のお手伝いを
していきます。



1 法人運営事業

- 各種会議の開催
- 各種大会・研修会等への参加

2 地域福祉推進事業

- 高齢者交流事業（ふれあい♥カフェ）
- 世代間交流事業
- 地域ふれあいサロン事業
- 小地域ネットワーク活動支援事業
- 地域福祉活動支援事業
- 福祉関係団体（大樹町老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会大樹分会、大樹町手をつなぐ育成会、大樹町ボランティア連絡協議会）の支援
- 心配ごと相談の開設
令和7年5月15日(木)、11月13日(木)
- カレンダーリサイクル事業
- 備品貸出事業
- 地域支え合い活動推進事業『お互いさまあーず』
- 会員等慶弔費支給
- 小中高ボランティア活動助成金交付事業
- ボランティアセンター運営事業
- 災害ボランティアセンター運営事業
- 広報・啓発事業（社協だより・HP）
- 【新】地域福祉実践計画の策定
- 【新】子育て応援事業

3 共同募金配分金事業

- 社会福祉団体（大樹町老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会大樹分会、大樹町民生児童委員協議会、大樹町手をつなぐ育成会、大樹町ボランティア連絡協議会）助成金交付事業
- 歳末たすけあい事業

4 愛情銀行事業

5 福祉サービス利用援助事業

- 日常生活自立支援事業
（道社協受託事業）

6 法外援護資金貸付事業

7 生活福祉資金貸付事業 （道社協受託事業）

8 町受託事業

- 介護予防・地域支え合い事業
除雪サービス事業
福祉車両貸出事業
介護用品支給事業
- 環境衛生受託事業
町指定ごみ袋元売りさばき事務
- 公共交通受託事業
大樹町コミュニティバス回数券販売事務
- 管理業務受託事業
大樹町福祉センター指定管理
- 日常生活支援総合事業
介護予防教室の開催
地域ふれあいサポート事業
生活支援体制整備事業
介護職員初任者研修
- 重層的支援体制整備事業
包括的相談支援事業
多機関協働事業
介護予防ポイント事業

今年度は大樹町と共同で
地域福祉実践計画を策定
します！

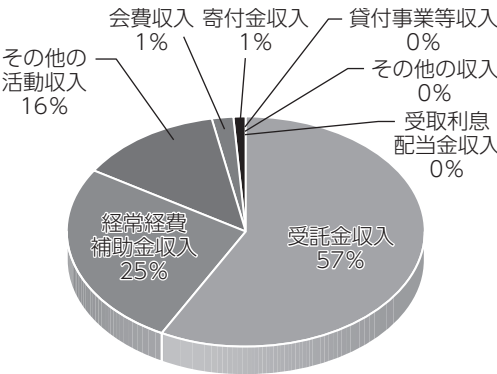


令和7年度 大樹町社協資金収支予算書

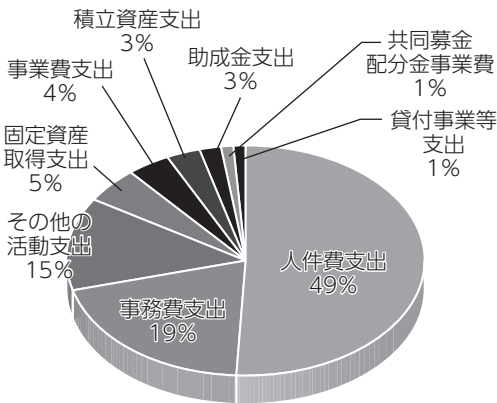
令和7年3月12日、大樹町福祉センターにて第4回理事会が、3月28日に第2回評議員会が開催され、両会議において令和7年度の事業計画案・収支予算案について承認されました。

(単位：円)

勘定科目			合計
事業活動による収支	収入	会費収入	1,050,000
		寄付金収入	800,000
		経常経費補助金収入	19,288,000
		受託金収入	43,146,000
		貸付事業等収入	150,000
		受取利息配当金収入	8,000
		その他の収入	6,000
		事業活動収入計(1)	64,448,000
	支出	人件費支出	38,269,000
		事業費支出	3,422,000
		事務費支出	14,888,000
		貸付事業等支出	600,000
		共同募金配分金事業費	860,000
		助成金支出	1,950,000
事業活動支出計 (2)		59,989,000	
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		4,459,000	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計 (4)	0
	支出	固定資産取得支出	3,620,000
		施設整備等支出計 (5)	3,620,000
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		△ 3,620,000
その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	11,807,000
		その他の活動収入計 (7)	11,807,000
	支出	積立資産支出	2,304,000
		サービス区分間繰入金支出	11,807,000
		その他の活動支出計 (8)	14,111,000
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		△ 2,304,000
予備費支出 (10)		11,550,000	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△ 13,015,000	
前期末支払資金残高 (12)		13,015,000	
当期末支払資金残高 (11) + (12)		0	



収入



支出

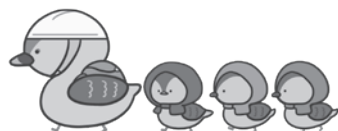
令和7年度赤い羽根共同募金の使い道	
・ふれあいカフェ	296,000
・地域ふれあいサロン(老人クラブ)	270,000
・小地域ネットワーク(行政区)	300,000
・社協だより発行	144,000
・子育て支援(出産祝金)	100,000
・赤い羽根文庫(書籍購入)	40,000
・年末フードドライブ事業(食品・日用品)	50,000
・子育て応援配布(熱中症予防の飲料)	100,000
・世代間交流事業	10,000
・ひとり暮らし高齢者年越買い物事業	15,000
・ボランティア活動助成(小・中・高校)	100,000
・ボランティア団体活動助成(ボランティア団体)	30,000
・老人クラブ連合会助成	100,000
・身障者福祉協会助成	40,000
・手をつなぐ育成会助成	30,000
・ボランティア連絡協議会助成	50,000
・民生児童委員協議会助成	40,000
・地域福祉活動助成(福祉活動団体)	130,000
・ボランティアセンター運営	20,000
・車輛購入事業(北海道共同募金会より)	2,083,000

活動紹介

ホントに必要な 防災備蓄とは？ ～講演会内容より～



徳本里栄さんのHPは
こちらから



3月13日講演会の内容を深掘り！

万が一に備えて作る防災リュック

防災リュック（非常持ち出し袋）は、非常時に外に持ち出す袋のこと。避難する時に最低限持ち出すものを収納します。家庭備蓄品とは別に用意します。1人に1つ、家族分の準備が必要です。（個人によって必要なものが異なるため）

災害の備えの三重構造～徳本式

①生きるために必要なもの

食べ物・飲み物・トイレの凝固剤・アレルギーのある方は自分に合ったものを。メガネ・薬・生理用品・おむつなども。

②人間らしく過ごせるもの

灯り・温度・睡眠時の環境（アイマスクや耳栓等）

③自分らしく過ごせるもの

ストレスを逃してくれるもの（音楽やアロマ等）

徳本氏は、洗面・着替え・食料などをグループ分けし、賞味期限やグループ名を書いたラベルを貼ったジップロックに入れて準備しているそうです。



柏木町 ラジオ体操10,000人突破！！



祝10,000人目の
堀さん

社協だよりでもちょこちょこと登場していた柏木町のラジオ体操。この度参加者が10,000人を突破しました！！令和3年にスタートしたこの取り組みは、夏はかしわ公園、冬は行政区会館で開催しており、健康づくりや互いの安否確認の場として現在も継続されています。

ボランティアさん 大活躍！

子育て中のママもぜひ来てください♪



お揃いのTシャツで奮闘中！



会場からは楽しそうな笑い声が

★今後の開催予定★（変更の可能性あり）

日 時：毎月第2金曜日 10時～15時頃
軽食提供は11時半～

場 所：福祉センター1階和室

参加費：軽食は200円、お茶・コーヒーは無料。

詳しい内容を知りたい方はまずは社会福祉協議会に連絡ください。

各福祉団体からのお知らせです

社会福祉協議会では、以下の4つの福祉団体の事務局を担当しています。

4月には各団体で総会が開催され、令和7年度の事業や予算について話し合われました。

団体では一緒に活動してくださるメンバーも募集していますので、関心をお持ちの方はぜひ事務局までご連絡ください。

手をつなぐ育成会

大樹町手をつなぐ育成会は、知的障がい等がある方や家族等が会員となり、障害のある子に対しての福祉増進や、社会への啓蒙を目的に、現在9名で活動を行っています。今年はボウリング教室や料理教室などの体験・交流事業や、施設見学等の研修会を予定しています。会員を随時募集しております。社協までご連絡ください。



身体障害者福祉協会

身体障害者福祉協会大樹分会は、身体障害者手帳をお持ちの方と会の趣旨に賛同し、運営に協力いただける方が会員となって活動している団体です。現在会員は44名で、ゲーム交流会や研修会の他、他団体や他町村との身障団体とも親睦を深めています。今年は7月に帯広市でボッチャ大会が予定されています。会員の皆さんの活躍にご期待ください！



老人クラブ連合会

老人クラブはお住まいの地域を基盤におおむね60歳以上の方が自主的に活動している団体です。14団体で今年の会員は約690名です。特別養護老人ホームの花壇整備や国道沿いで交通安全の街頭啓発など、女性部は雑巾の寄付等のボランティアを実施しています。また、パークゴルフ大会やゲートボール大会、芸能発表会なども行っており、今年は新たにゲーム大会も計画され、楽しく活動しています。



ボランティア連絡協議会

大樹町ボランティア連絡協議会（ボ連協）には、12団体145名、31名の個人ボランティアが登録し、各々得意なことを活かしながらボランティア活動をしています。今年の『ボランティアの集い&レクリエーション研修会』は、10月18日（土曜日）に開催する予定です。非会員の方も参加できますのでお楽しみに♪また、ボランティア活動に興味がある方、聞きたいことなどあればボランティアセンター（社協内）までご連絡下さい。



お知らせ



あたたかいご寄付をありがとうございます
(令和7年3月17日～令和7年5月15日)

柏木町	天野 幸子様	夫	有 常	殿の逝去に際して	100,000円
西本通	田中 葉子様	夫	英 治	殿の逝去に際して	100,000円
振 別	菊地 清紀様	妻	美恵子	殿の逝去に際して	100,000円
帯広市	齊藤 英治様	母	ヤ ス	殿の逝去に際して	100,000円
尾 田	川島 安子様	息子	政 美	殿の逝去に際して	100,000円

ありがとう



2025年度バージョン 大樹町限定ピンバッジできました



今年は北海道に生息する「雪の妖精シマエナガ」と大樹町のキャラクター「コスモスの妖精コスピー」のコラボピンバッジです！もふもふのシマエナガに気持ちよさそうに抱きつく可愛いコスピーのピンバッジは500円以上の募金で1個贈呈です。
ご協力よろしくお願いします。

こども本棚の本が増えました！ぜひ借りに来てください♪



赤い羽根共同募金を活用し、福祉センターにある『こども本棚』に新しい本を購入しました。今回は映画化もされた大人気漫画「はたらく細胞シリーズ」と皆大好きヨシタケシンスケさんの絵本です！貸出しもしていますので、気軽に立ち寄って欲しいです。



購入した本は
こちらです♪



- はたらく細胞 1～6
- はたらく細胞WHITE 1～4
- はたらく細胞BABY 1～4
- ヨシタケシンスケシリーズ19冊

それしかないわけないでしょう つまんないつまんない
りんごかもしれない このあとどうしちゃう
ころべばいいのに ぼくのニセモノをつくるには
りゆうがあります ふまんがあります
みえるとかみえないとか なんだろうなんだろう
思わず考えちゃう おしっこちょっぴりもれたろう
なつみはなんにでもなれる あきらがあげてあげるから
わたしのわごむはわたさない あるかしら書店
あんなにあんなに もうぬげない こねてのばして

記事訂正のお知らせとお詫び

令和7年3月発行の社協だよりの内容に誤りがありました。右記の通り訂正させていただきます。ご迷惑おかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

7頁 【赤い羽根共同募金～法人募金寄付者ご芳名】

	行政区名	募金額合計	企業名
誤	下大樹	45,000円	〔10,000円以下〕
正	下大樹	45,000円	〔10,000円以上〕